

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2011年第6号(週報・月報合併号)

2011年第6週(2月7日~2月13日)、月報1月

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### — インフルエンザ : 県全体の定点当たり患者報告数は2週連続で減少! —

県全体の定点当たり患者報告数は、11.78人(前週:13.66人)と2週連続で減少しました。

保健所別では、県南部の田辺、新宮保健所管内で患者報告数が増加の傾向にありますが、他の保健所管内では減少に転じています。今週、注意報レベル基準値を超えている保健所管内は、和歌山市、岩出、田辺、新宮保健所管内です。

国立感染症研究所感染症情報センターの発表によると、全国の第5週の定点当たり患者報告数は、28.93人(第4週:31.88人)と減少しています。また、同センターの病原微生物検出情報(IASR)によると、2010年第36週~2011年第5週の期間に全国の地方衛生研究所からAH1pdmが2829件、AH3亜型(A香港型)が1358件、B型が189件の分離・検出報告があり、AH1pdm(2271件)は全体(4376件)の65%を占めています。この傾向は和歌山県全体の検出報告においてさらに顕著となり、AH1pdmが125件、AH3亜型(A香港型)が8件、B型が1件と、AH1pdmが93%となっています。

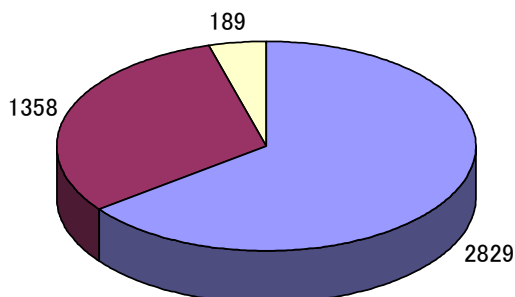
和歌山県では、2週連続して患者報告数が減少していることから、流行のピークを過ぎたと考えられますが、今後も動向に注意が必要です。引き続き、手洗いやうがいを行って十分に、感染を予防しましょう。また、咳やくしゃみ等の症状がある場合は、マスクを着用するようにしてください。

なお、インフルエンザの警報・注意報レベル基準値は警報が30.0人(終息基準値:10.0人)、注意報が10.0人です。(共に定点当たり患者報告数)

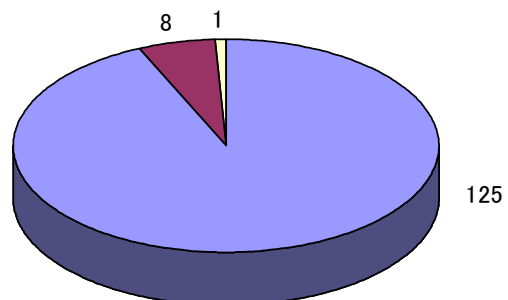
3週前からの定点当たり患者報告数の推移(人)

	今週	1週前	2週前	3週前
和歌山市	12.27	12.27	16.20	9.60
海南	9.00	13.33	12.33	12.33
岩出	13.50	18.67	15.50	15.33
橋本	8.67	15.50	20.33	12.50
湯浅	8.00	13.00	22.80	13.20
御坊	4.00	17.33	12.67	10.00
田辺	21.00	13.43	9.57	4.57
新宮	11.33	10.00	10.00	5.67
串本	6.00	6.50	7.00	5.50

赤字は、注意報レベル基準値超過。



全国



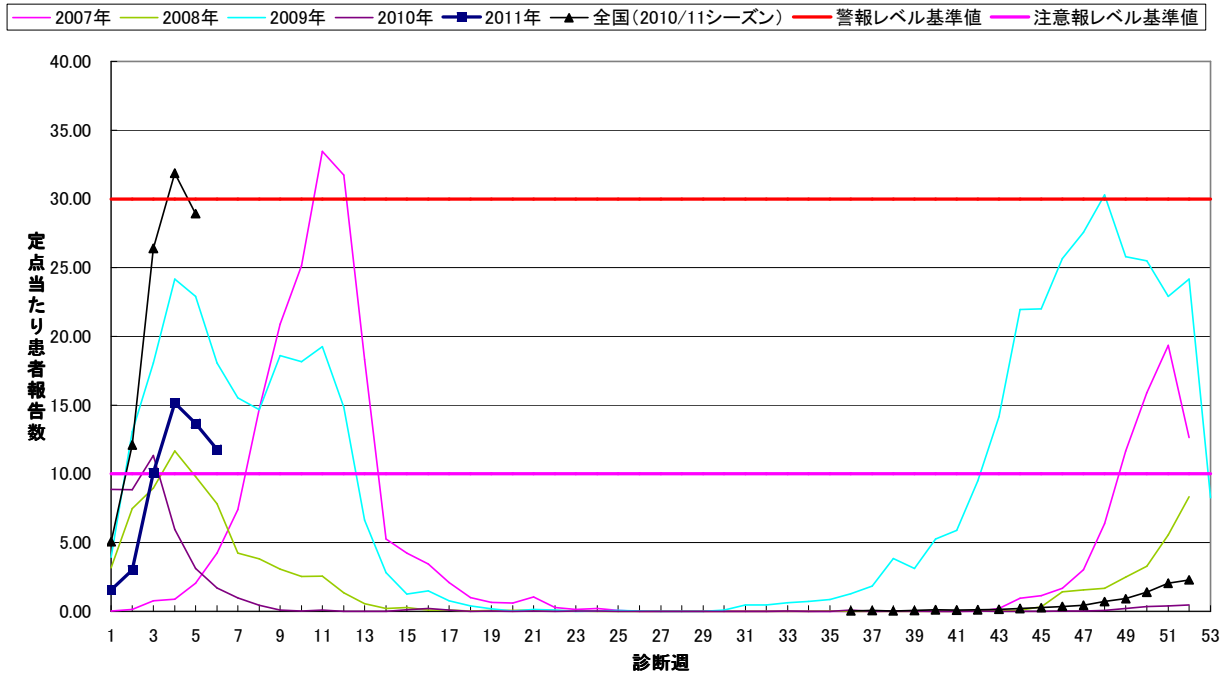
和歌山県

■ AH1pdm ■ AH3亜型(A香港型) □ B型

全国と和歌山県のインフルエンザウイルス分離・検出報告数の比較

IASRデータより作成。2010/11シーズンの累積数(速報値)。

### インフルエンザ(和歌山県全体)



#### — 感染性胃腸炎 : 県全体の患者報告数はわずかに増加! —

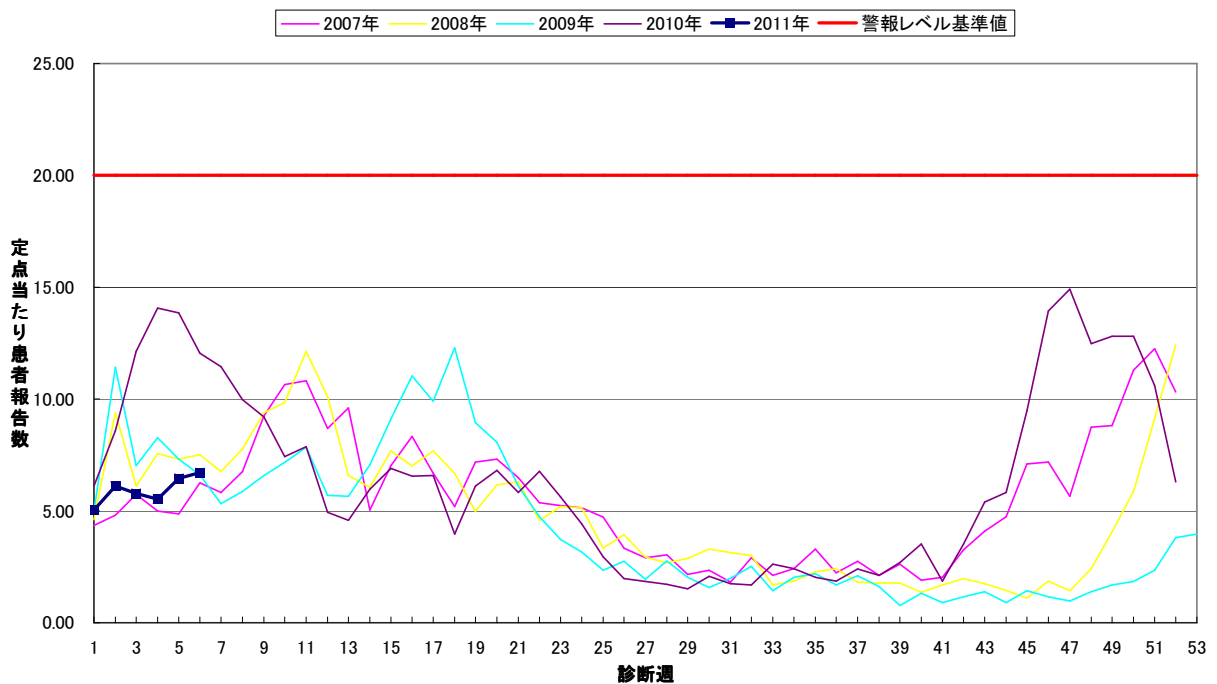
県全体の定点当たり患者報告数は、6.71人（前週：6.45人）とわずかに増加しました。2010年第52週以降、大きな患者報告数の増減はありません。

保健所別では、和歌山市、海南保健所管内の患者報告数がそれぞれ、9.78人（前週：10.11人）、11.50人（前週：9.50人）と多い状況です。

国が発行している感染症週報第4号（1月24日～1月30日）では、全国の定点当たり患者報告数は8.97人となっています。

なお、感染性胃腸炎の警報レベル基準値は20.0人（終息基準値：12.0人）です。（定点当たり患者報告数）注意報レベル基準値は設定されていません。

### 感染性胃腸炎(和歌山県全体)





## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

### <届出状況>

- 1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。
  - 1類感染症：報告はありませんでした。
  - 2類感染症：結核 6名
  - 3類感染症：報告はありませんでした。
  - 4類感染症：つつが虫病 3名
  - 5類感染症：報告はありませんでした。
  
- 2) 第1週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	30
A型肝炎	1
つつが虫病	4
アメーバ赤痢	2

## ◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

### <各保健所の警報注意報レベル状況>

#### 警報レベル

ありません。

#### 注意報レベル

インフルエンザ（和歌山市、岩出、田辺、新宮保健所管内）  
水痘（田辺保健所管内）

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	589	4	11	23	32	27	50	40	44	35	40	27	111	22	32	25	30	19	10	5	2
	定当	11.78	0.08	0.22	0.46	0.64	0.54	1	0.8	0.88	0.7	0.8	0.54	2.22	0.44	0.64	0.5	0.6	0.38	0.2	0.1	0.04

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～
RSウイルス感染症	報告	17	5	3	6	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.55	0.16	0.1	0.19	0.03	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-
	定当	0.13	-	-	-	-	-	0.06	-	-	-	-	-	0.06	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	39	-	1	-	1	2	8	9	3	3	5	2	5	-	-
	定当	1.26	-	0.03	-	0.03	0.06	0.26	0.29	0.1	0.1	0.16	0.06	0.16	-	-
感染性胃腸炎	報告	208	-	9	28	31	31	21	26	17	10	11	7	13	2	2
	定当	6.71	-	0.29	0.9	1	1	0.68	0.84	0.55	0.32	0.35	0.23	0.42	0.06	0.06
水痘	報告	63	2	2	12	12	7	17	7	2	-	-	-	2	-	-
	定当	2.03	0.06	0.06	0.39	0.39	0.23	0.55	0.23	0.06	-	-	-	0.06	-	-
手足口病	報告	5	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.16	-	-	-	0.1	0.03	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	9	-	-	-	-	1	2	-	3	-	2	-	1	-	-
	定当	0.29	-	-	-	-	0.03	0.06	-	0.1	-	0.06	-	0.03	-	-
突発性発疹	報告	18	-	10	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.58	-	0.32	0.23	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	30	-	-	-	2	2	3	7	6	3	2	2	2	-	1
	定当	0.97	-	-	-	0.06	0.06	0.1	0.23	0.19	0.1	0.06	0.06	0.06	-	0.03



<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	184	27	81	52	40	12	147	34	12
	定当	12.27	9.00	13.50	8.67	8.00	4.00	21.00	11.33	6.00
RSウイルス感染症	報告	5	-	6	-	-	1	2	3	-
	定当	0.56	-	1.50	-	-	0.50	0.50	1.50	-
咽頭結膜熱	報告	1	-	-	-	-	3	-	-	-
	定当	0.11	-	-	-	-	1.50	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	10	1	15	9	-	-	4	-	-
	定当	1.11	0.50	3.75	2.25	-	-	1.00	-	-
感染性胃腸炎	報告	88	23	27	19	5	5	30	11	-
	定当	9.78	11.50	6.75	4.75	1.67	2.50	7.50	5.50	-
水痘	報告	13	1	15	13	1	-	19	1	-
	定当	1.44	0.50	3.75	3.25	0.33	-	4.75	0.50	-
手足口病	報告	1	-	1	3	-	-	-	-	-
	定当	0.11	-	0.25	0.75	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	8	-	-	-	-	-	1	-	-
	定当	0.89	-	-	-	-	-	0.25	-	-
突発性発疹	報告	5	1	4	-	2	2	3	1	-
	定当	0.56	0.50	1.00	-	0.67	1.00	0.75	0.50	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	16	-	4	3	4	1	2	-	-
	定当	1.78	-	1.00	0.75	1.33	0.50	0.50	-	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
流行性角結膜炎	報告	2	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	0.67	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	1	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	0.50	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	-	…	-	-	-	2	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	2.00	-	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…













### <院内感染症の動向>

1月の定点当たり患者報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症(1.55人)が最も多く、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症と薬剤耐性緑膿菌感染症の報告は共に0.09人でした。また、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の患者報告数が最も多い年齢階級層は、70歳以上で全体の約82%を占めています。

### 【1月の年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)】

		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告	17	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	14
	定当	1.55	-	-	-	-	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	0.18	-	1.27
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	定当	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定当	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09

### 和歌山県感染症情報 (WIDR) 2011 年第 6 号

発行日：平成 23 年 2 月 17 日

発行元：和歌山県感染症情報センター

(和歌山県環境衛生研究センター内)

和歌山市砂山南 3-3-4 5

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

(お問い合わせ先)

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目 1 番地

TEL 073-441-2643

E-mail [e0503001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0503001@pref.wakayama.lg.jp)

この WIDR は感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。